

ながらスマホ運転の危険性

あれから七年、今も敬太と共に

講師

のり たけ

たか とし

則竹 崇智 氏

平成28年10月26日午後4時頃、愛知県一宮市内の交差点で、集団下校中で横断歩道を渡っていた小学4年生の則竹敬太（のりたけけいた）君が、スマートフォン向けゲーム「ポケモンGO」を操作していた男が運転するトラックにはねられて死亡しました。

則竹さんは、敬太君の父親であり、事故後多忙な仕事の合間をぬって、愛知県内外の高校や大学、民間企業などで講演を重ね、「スマートフォンを使いながらの運転はやめてほしい。ながら運転は殺人行為だ。」等、ながら運転の危険性や命の大切さを訴える活動にご尽力されています。

入場無料・定員150名

日時

令和5年

11月3日（金・祝）

14:00～16:00（受付13:30から）

場所

島根県民会館3階大会議室

（松江市殿町158番地）

人数把握のため裏面の申込書にお名前とご住所を記入の上、事前申し込みをお願いします。事前に申し込みのない場合でも座席数に余裕があれば、聴講できます。

お問い合わせ・お申し込み先

島根被害者サポートセンター事務局

TEL 0852-32-5928（平日9:00～17:00）

FAX 0852-33-7928

Eメール info@shimane-vsc.or.jp

主催 / 公益社団法人

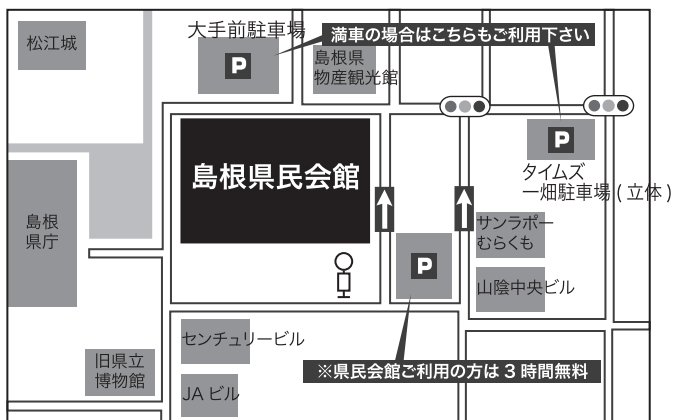
島根被害者サポートセンター

後援 / 島根県、島根県警察、松江市、法テラス島根、
島根県臨床心理士・公認心理師協会、
島根県被害者支援連絡協議会



「被害者支援を考える講演会」 申込書

県民会館へのアクセス及び駐車場について



●当日は混雑が予想されます。

公共交通機関のご利用をお願いします。

●お問い合わせ・お申し込み先

島根被害者サポートセンター事務局

TEL : 0852-32-5928 (平日 9:00~17:00)

FAX: 0852-33-7928

Email: info@shimane-vsc.or.jp

申 込 書	
お名前	
ご住所	
TEL	

やさしさでつなぐ広がる 支援の輪

島根被害者サポートセンターは何をすることで?

私たちは、事件・事故の被害に遭われた方や
そのご家族を支援しています。



支援内容

- 電話相談
- 面接相談
- 法律相談
- カウンセリング
- 付き添い(病院・行政窓口・裁判所・警察署等)

そのほかにも、被害者の要望に応じた各種支援活動を行っています。

相談専用電話 (通話料無料)

こ こ ろ の す く い
0120-556-491

【相談時間】 10:00~16:00 (土・日、祝日を除きます)

当センターは県民の方々の温かい支援によって活動しています

ホンデリング

要らなくなった本の寄贈
(業者が集荷・査定し、
買取金額相当額が寄付と
なります。)

支援自動販売機

飲料水の売上金額の一部
が寄付となる自動販売機
の設置

賛助会員への加入等

活動趣旨にご賛同いただける方の入会・
ご寄付を募集しています。

- 個人会員 1口: 2,000円/年
- 法人・団体会員 1口: 10,000円/年



島根県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人

島根被害者サポートセンター

